

2024年1月

JIPM 正会員・事業所会員
会員登録責任者様

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

2023年度「メンテナンス実態調査」調査ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当会には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では 30 年に渡り、製造現場のメンテナンスの実態を把握するために、標記「メンテナンス実態調査」を実施しております。

本調査は、製造業の「保全体制」「保全業務内容」「設備保全の課題」等の実態を調査・分析することにより、今後の製造業における「設備管理・保全」の“あるべき姿”を模索する際の参考となることを目指しており、おかげをもちまして本調査は高い評価をいただいております。

つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、どうか趣旨をご理解賜り、本年度「メンテナンス実態調査」に貴社のできるだけ多くの事業所からご回答をいただけますと幸いに存じます。何卒ご高配のほどお願い申し上げます。

なお、本状は「会員登録責任者」様（2023年12月15日現在）にお送り申し上げます。会員登録「ご担当者」様にも同様のご案内をしておりますが、ご回答について貴社各所によりしくお伝えいただければ幸甚に存じます。

敬具

記

1. 調査への回答方法

- ・専用 WEB ページでご回答いただきます。下記 URL とパスワードにてログインのうえご回答ください

調査回答ページ

■URL : <https://questant.jp/q/maintenanceresearch-2023-jp>

※右記 QR コードからも URL にアクセスできます

パスワード : 1981 [半角数字]



- ・複数の事業所からのログインが可能です（パスワードは同じです）。貴社のできるだけ多くの事業所からの回答をお願い申し上げます

2. 回答期間

2024年2月15日（木）～4月15日（月）の間にご回答ください。

3. 調査報告書の仕様・配布先の変更について

(1) 2分冊化

報告書は内容に応じて従来の1冊から2冊となります。

① 「2023 年度メンテナンス実態調査報告書」

主な内容：保全実態・施策、メンテナンス技術サービス企業の紹介

② 「2023 年度メンテナンス実態調査報告書 附属編」

主な内容：保全コスト、体制・人員の実績と国家統計に基づく推計値

(2) 配布先・時期

上記①②の PDF データを、会員サービスとして「会員窓口ご担当者」および、回答のお礼として「回答者」に配布いたします。

時期については、上記①は 2024 年 8 月ごろ、②は 10 月ごろを予定しております。なお、これまで回答者に配布をしておりました「データ編」は廃止させていただきます。

4. 調査方法について

調査は、簡便なアンケートシステム「Questant (クエスタント)」* を使用して実施、回答結果は当会にて集計いたします。

* 電通グループの株式会社マクロミル社（プライバシーマーク取得）が提供するアンケートシステムです。同システムは国内の Amazon Web Services を使用し、日本国内で運用・管理するとともに、24 時間 365 日監視を行っており、常に安定稼働できる体制を整えています。

5. 調査の集計について

- ・ご回答結果は当会にて集計・処理し、個別の企業名や製品名が特定できないようにするとともに、調査の目的以外には無断で使用いたしません
- ・本調査の集計結果は、上記「3. 調査報告書の仕様・配布先の改訂について」の通り配布いたします。なお、ご記入いただいた個人情報に基づき、当会より事業・サービス等のご案内を送付させていただく場合がございます

6. 調査項目について

下記 WEB ページにて調査票の確認・ダウンロードが可能です。

調査内容確認ページ：質問票がダウンロードできます。事前にご確認ください

■ URL : <https://info-jipm.jp/f/maintenance-reports-2023-1/>

※右記 QR コードからも URL にアクセスできます。



7. 本件についてのお問合せ

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

企画管理・調査研究部 長澤・佐藤

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-3 神保町 SFIII ビル 5 階

TEL: 03-6865-6081 E-Mail : rd@jipm.or.jp